

平成 22 年 12 月 13 日
原子力安全対策室

志賀原子力発電所 1 号機 制御棒水圧制御ユニットの
点検に伴う原子炉手動停止について

本日 15 時、北陸電力(株)から、志賀原子力発電所 1 号機の制御棒水圧制御ユニットの点検のため、原子炉を手動停止（連絡区分 I A）するとの連絡がありました。

本件について、16 時から志賀町とともに立入調査を実施し、制御棒操作に係る記録確認及び外部への放射性物質の影響が無いことを確認しました。

連絡先 原子力安全対策室 外線直通 076-225-1465 県庁内線 4234

志賀原子力発電所
安全協定第9条に該当する事象に関する連絡

北陸電力株式会社
志賀原子力発電所

1. 件名 1号機 制御棒束E制御ユニットの点検のための原子炉手動停止について
2. 発生日時 平成 22 年 12 月 13 日 15 時 00 分 (手動停止決定)
3. 連絡区分 I A

4. 発電所の状況等

事象発生号機		1号機 (定格電気出力 540MW) - 2号機 (定格電気出力 1206MW)	
1号機	電気出力	事象発生前 0 MW	事象発生後 0 MW
	原子炉熱出力	事象発生前 46 MW	事象発生後 46 MW
2号機	電気出力	事象発生前 1209 MW	事象発生後 1209 MW
	原子炉熱出力	事象発生前 3629 MW	事象発生後 3629 MW
外部への放射能の影響		有・ <input checked="" type="radio"/> 無	排気筒モニタの指示値の変化 有・ <input checked="" type="radio"/> 無
			モニタリングポストの指示値の変化 有・ <input checked="" type="radio"/> 無
人身事故		有・ <input checked="" type="radio"/> 無	

5. 記事

原子炉起動中の1号機において、制御棒1本(座標14-19)の21inch引抜き操作を実施したところ、当該制御棒が更に31inch引抜けました。その後、本事象の再現性の有無を確認したが、再現性はなく、一時的に発生したものと考えられます。現状、制御棒の動作に支障はなく、原子炉運転継続にも問題はありませんが、念のため原子炉を手動停止し、点検することとする。

なお、本事象は「実用発電用原子炉の設置、運転等に関する規則」等の法令には該当しない事象です。

(本情報の県、町への送付は、安全協定に基づくものです。)

発信日時	平成 22 年 12 月 13 日 15 時 00 分	発信者	技術課
受信日時	平成 年 月 日 時 分	受信者	